科目番	号	9	科目名			世界遺産	のま	きちづくり	いひ	とづく	IJ			
英文和	斗 目	名	World	Heritage	Studies	;City Planr	nig &	Human F	Resou	ırce D	evelo	pmei	nt	
大学•短	大学·短期大学名						大学							
連絡	々	先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)											
连	Ħ	ノし	TEL :		0749-2	8-8215		FAX	:	(749-	28-8	472	
担当	教	員		上田	洋平		(地域共	生センケ	ター		請	師)
教 3	室	名	講義室	未定		会場		本学	學以外	·の会 ^t	場もほ	用予	定	
授業	期	間	2021 年 <毎週 月	9 月 翟日>	-	日(月 持限·講時) ~	2021 13	年 :	12 10	月 ~	27 16	日 :	(月) 20
超過時の	選考	方法				書類	須選さ	<u> </u>						
			定期	試 験	(4	筆記 記)							%
成 績 評	海 七	· :±	レポー	ト試	験(期末)			60				%
八 順 計	ΊШ /	冱	平常点	出席	• 授	業 態 度)							%
			その他	(議論	、調査	・提案)			40				%
別 途 負	担費	用		くな	D	•	•	あり	J (•)	円	
その他物	寺記3	項	日程	について	は、9月	末から12月	l中σ.	月曜日:	を8週	指定(別途	指示)	

<講義概要・到達目標>

世界遺産とそれをめぐる人びとの営みについて様々な視点から議論することを通じて、地域固有の文化及び自然の遺産を守り・活かすまちづくりとそれを担う人材について総合的に学ぶ。

具体的には世界遺産とそれに関わるまちづくりについての基本・本質を押さえたうえで、各国各地の世界遺産及び世界遺産をめぐる人と状況に題材を採ったケースメソッド、彦根城(およびその関連遺産)の世界遺産登録に向けた産官民の取り組みを生きた教材とするワークショップ、文化遺産を活かしたまちづくり事業の提案等に取り組む。

これによりまちづくりの現場で活きる知と実践力、さらには世界市民として当事者として活動する動機や心構えを体得する。

国内世界遺産都市の担当者や当事者をゲストに招き、また、2024年に世界遺産登録を目指す彦根市の 関係者や当事者とともに学ぶ。

(到達目標)

- (1)世界遺産の本質について理解し説明できる。
- (2)世界遺産のまちづくりを進める上での課題とその解決の方向性について理解し説明できる。
- (3)世界遺産都市の「まちづくり」「ひとづくり」「なりわいづくり」について考えをまとめ・提案できる。

く授業スケジュール>

1.32								
回	回 月日		テーマ・キーワード					
1	月 日	3	世界遺産とは何か①					
2	月 日	7	フィールドワーク 現地見学―彦根城・世界遺産へのストーリー					
3	月 日	П	世界遺産のまちづくり・ひとづくり①					
4	月 日	3	世界遺産のまちづくり・ひとづくり②					
5	月 日	7	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!?」①					
6	月 日	7	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!?」②					
7	月 日	3	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」①					
8	月 E	Π	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」②					
9	月 日	7						
10	月 日	Π						
11	月 日	7						
12	月日	3						
13	月日	3						
14	月日	3						
15	月 日	-						
	1 4 1 4 4 4 4							

<教科書・参考書>